



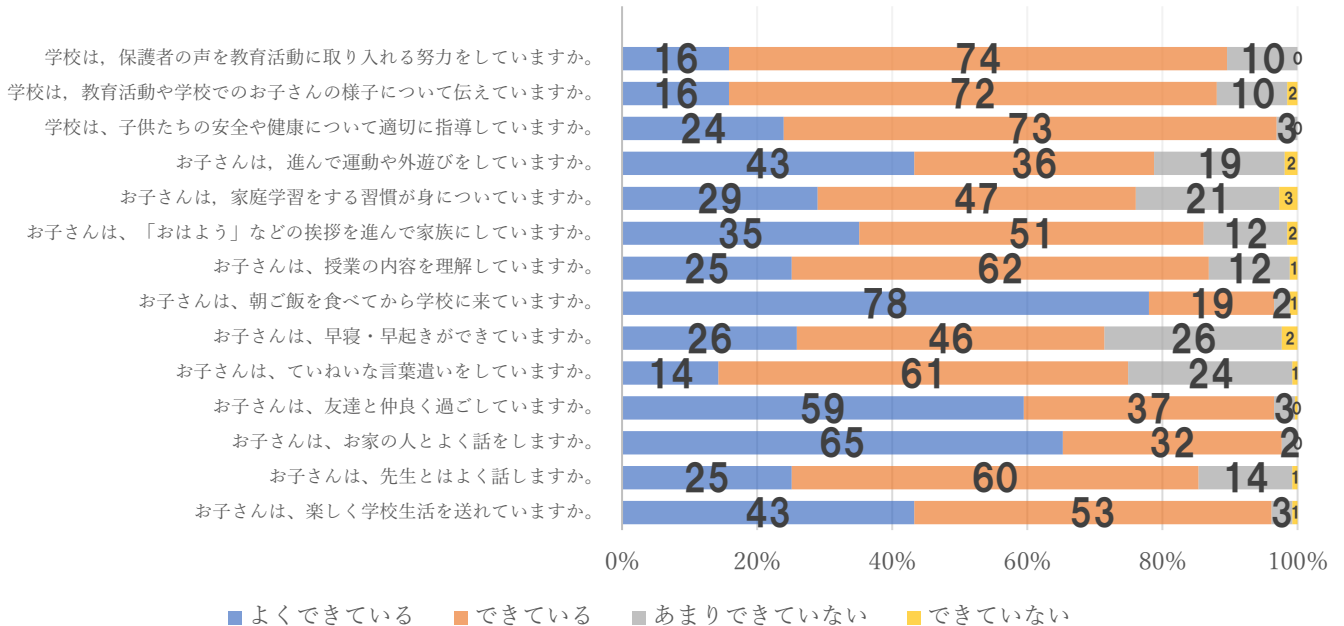
萱田南小通信

令和5年12月22日（金）
特別号

国際社会にはばたく南の子 ～夢と自信を育む～

令和5年10月25日～11月2日まで実施しました「学校評価アンケート（保護者用）」及び11月に実施した「学校生活アンケート（児童用）」の結果がまとまりましたので、お知らせします。アンケートの結果を受け、今後さらに、「国際社会ではばたく南の子」の育成を目指し、全教職員で取り組んで参ります。

学校評価（保護者）

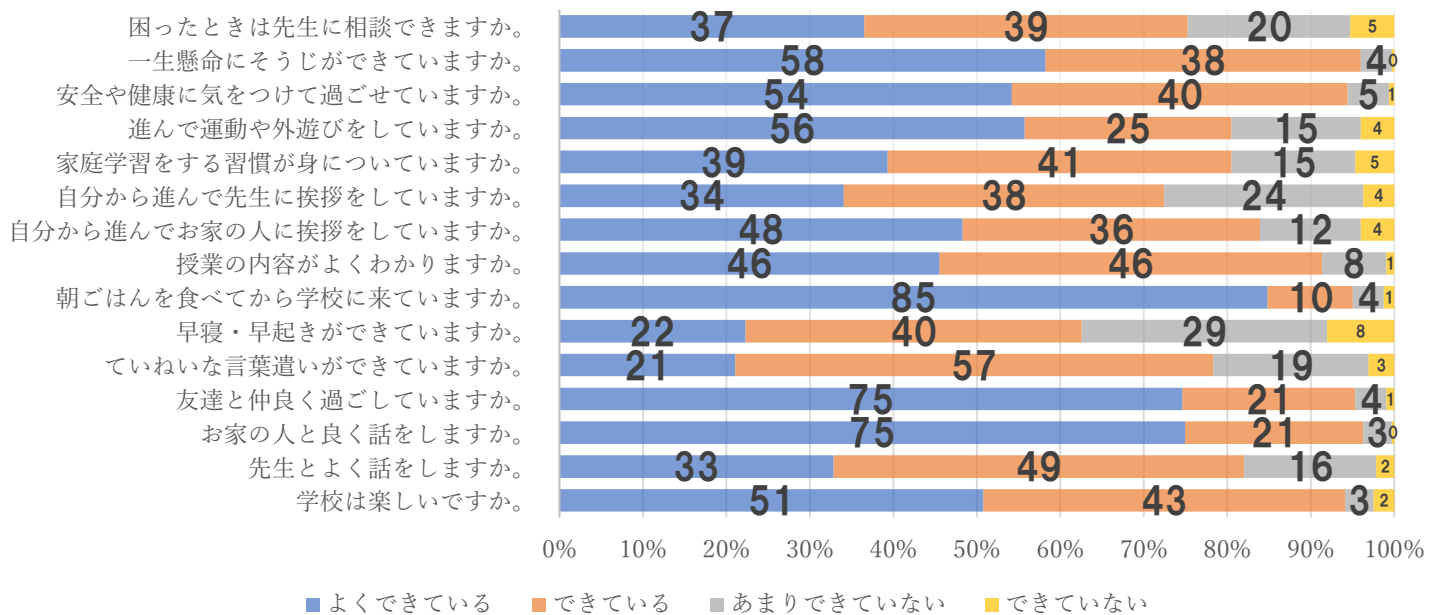


《考察・改善（保護者）》

- 「よくできている」「できている」と肯定的な評価を80%以上の方から頂いている項目が14項目中10項目あります。
- 肯定的な評価が最も低いのが「早寝・早起きの習慣について」でした。また、肯定的な評価が80%に達しなかった項目は、「ていねいな言葉遣い」「家庭学習をする習慣」「進んで運動や外遊びをする」についてです。
- 「ていねいな言葉遣い」については、普段の生活の中から意識して取り組む必要があります。授業中や休み時間での話し方を意識させると共に、教職員の言葉遣いについても改めて見直していきます。
- 「家庭学習」については、学校と家庭が連携して対応していくことが求められます。6年生につきましては、本日、「令和5年度全国学力・学習状況調査」の結果についてお配りし、本校の学力・学習状況についての傾向をお知らせいたします。課題への対策についても記載しておりますので家庭学習の参考にしていただければ幸いです。他学年につきましても、家庭と連携しながら取り組んで参りたいと思います。ご協力をお願いいたします。

- 学校では、今年度より業間休みの時間に「萱南タイム」（業間体育）や「ハンコくださいマラソン」を実施し、楽しい雰囲気の中運動に取り組み、子供たちの体力の向上を図っております。今後も「進んで運動や外遊びをする」に繋がるよう学校でも呼びかけて参ります。
- 新型コロナウイルスが5類に移行したことにより、保護者の行事参観について改善を図りました。その中でも「運動会」や「授業参観」については様々な御意見をいただきました。保護者の皆様からいただきましたご意見につきましては、今年度中に改善できることは取り組みつつ、次年度の計画立案の参考にさせていただきます。

学校評価（児童）



≪考察・改善（児童）≫

- 「よくできている」「できている」と肯定的な評価を80%以上の児童がしている項目が15項目中11項目あります。
- 肯定的な評価が最も高いのが、昨年度と同様に「お家の人と話す」についてでした。ご家庭での日常的な温かいサポート、ありがとうございます。今後とも引き続き、宜しく願いいたします。また、同様に高かったのが「一生懸命にそうじする」についてでした。今後も継続できるように取り組んで参ります。
- 肯定的な評価が最も低いのが「早寝・早起き」でした。冬休みに向け、生活習慣についても学校で子供たちへ伝えていきたいと思っております。ご家庭でもご協力のほどお願いいたします。
- 「自分から進んで先生に挨拶する」「先生に相談する」「ていねいな言葉遣い」も肯定的な評価が80%に達していませんでした。挨拶については、教職員が積極的に挨拶に取り組んでいくことで改善を図りたいと思っております。
- 「先生に相談する」については、昨年度のアンケートにはなかった項目ですが、肯定的な評価が80%に達しませんでした。毎学期に、教育相談の実施をしておりますが、普段の生活の中での声かけが重要になってくると思っております。また、スクールカウンセラーと連携をしていくことで、改善を図って参りたいと思っております。どうぞ宜しくお願いいたします。